

au

XPERIA Z4

SOV31

設定ガイド


はじめに

お読みください

このたびは、「Xperia™ Z4」(以下、「本製品」または「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。

- **基本操作**
基本的な操作を説明します。
 - **初期設定**
お買い上げ後に初めて電源を入れたときは初期設定を行います。
 - **Eメール設定**
@ezweb.ne.jp の初期設定などを行います。
 - **電話をかける**
電話のかけかたを説明します。
 - **電話を受ける**
電話の受けかたを説明します。
- **au設定メニューからデータを移行する**
microSD メモリカードや au スマートパスのサーバを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。
 - **連絡先を送信する**
他の端末に連絡先を送信します。
 - **電池消費を軽減する**
クイック設定パネルを利用して、電池の消費を抑えます。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では、TM、® マークを省略している場合があります。
本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。
また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



2015 年 5 月第 1 版
発売元：KDDI (株)・沖縄セルラー電話 (株)
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

12957180141295-7180.1

基本操作

詳しい操作方法については、本体内で利用できる『取扱説明書』アプリや au ホームページより『取扱説明書 (詳細版)』をご参照ください。

ステータスバー

現在のステータスと通知アイコンを表示します。

電源キー／画面ロックキー

電源 ON

◎ を 1 秒以上長押しします。

画面ロック

画面表示中に ◎ を押すと、画面のバックライトが消灯して画面ロックがかかります (キーやタッチパネルの誤動作を防止できます)。

画面ロック解除

電源を入れたときや、◎ を押してバックライトが点灯させたときにロック画面が表示されます。画面を上からスワイプ (フリック) すると、画面のロックが解除されます。

アプリキー

タップするとアプリ画面を表示します。

最近使用したアプリ

タップすると最近使用したアプリをサムネイルで一覧表示し、起動したり終了したりできます。また、スモールアプリを使用できます。

ホームキー

タップするとホーム画面を表示します。

バックキー

タップすると 1 つ前の画面に戻ります。

ディスプレイ (タッチパネル)

直接指で触れて操作します。

通知パネル

ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリを起動できます。

2本の指でステータスバーを下にスライドするか、通知パネルを下にスライドするとクイック設定パネルが表示され、機能のオン／オフなどを設定できます。

タッチパネルの操作方法

タップ／ダブルタップ

アイコンや項目などに指で軽く触れ、すぐに離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり (ピンチアウト)、閉じたり (ピンチイン) します。

メニューを表示するには

画面のメニューを表示する方法は、「[]」をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の 2 種類があります。

ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

フリック (スワイプ)

画面を指ですばやく上または左右にはらうように操作します。

ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

文字入力方法

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

ソフトウェアキーボード

日本語入力の「POBox Plus」では、「テンキー」と「PCキーボード」のキーボードを切り替えて使用できます。

● 「[]」をタップすると、「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に文字種を切り替えることができます。

● クイックツールバーの「[]」をタップしてツール一覧を表示すると、ソフトウェアキーボードや手書き入力・音声入力の切り替え、プラグインアプリ (拡張機能) の利用、設定の変更などができます。

クイックツールバーが表示されていない場合は、「[]」をタップします (文字種が「英字」「数字」の場合は、「[]」／「[]」をタップして「ひらがな漢字」に切り替えると「[]」が表示されます)。

クイックツールバー

《テンキー》

《PCキーボード》

フリック入力

キーに触れると、下の画面のようにフリック入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

フリック入力画面

上にフリック

そのままだ指を離す

左にフリック

下にフリック

右にフリック

初期設定

お買い上げ後に初めて本製品の電源を入れたときは、画面に従って、言語や各機能、サービスなどの初期設定を行います。

STEP START：言語の設定

「日本語」にチェックが入っていることを確認して「完了」をタップします。

● 初期設定完了後にホーム画面で [] → [設定] → [言語と入力] → [地域／言語] と操作しても言語を設定することができます。

STEP 1：基本設定開始

「よろこそ」画面が表示されたら「[]」をタップします。

STEP 2：Wi-Fi® 接続の設定

家庭内で構築した無線 LAN (Wi-Fi®) 環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。接続する Wi-Fi® ネットワークの電波を受信できる環境で設定してください。

「ネットワークの検索」をタップします。

● [] が表示されている Wi-Fi® ネットワークは、オープンネットワークです。

● [] が表示されている Wi-Fi® ネットワークは、セキュリティで保護されています。接続するには、パスワード (セキュリティキー) の入力が必要になります。

● Wi-Fi® ネットワークを手動で検出したり、Wi-Fi® の詳細設定を行う場合は、初期設定完了後にホーム画面で [] → [設定] → [Wi-Fi] → [] → [更新] / [詳細設定] と操作します。

Wi-Fi® ネットワーク選択設定を利用する場合

検索された Wi-Fi® ネットワークから選択して設定します。
セキュリティが設定された Wi-Fi® ネットワークを選択した場合は、パスワード (セキュリティキー) の入力が必要です。

1

接続する Wi-Fi® ネットワークを選択

2

パスワード (セキュリティキー) を入力→ [接続]

3

Wi-Fi® ネットワークに接続→ [スキップ] → []

手動で Wi-Fi® ネットワークの設定を行う場合

手動で Wi-Fi® ネットワークを追加します。
あらかじめネットワーク SSID や認証方式などをご確認ください。
セキュリティを設定した場合は、パスワード (セキュリティキー) の入力が必要です。

1

[ネットワークを追加]

2

ネットワーク SSID とセキュリティを設定→ [保存]

3

Wi-Fi® ネットワークに接続→ [スキップ] → []

STEP 3：Google アカウントの設定

Google アカウントを設定して、Gmail やオンラインサービスの連絡先、カレンダーなどを同期させることができます。

- オンラインサービスの設定は、データ接続可能な状態であることが必要です。ステータスバーに [] が表示されていることをご確認ください。Wi-Fi® ネットワークに接続されていることをご確認ください。
- Google アカウントの設定を行うと、「Gmail」「Google Play」「ハングアウト」「Google+」などの Google 社のアプリを利用できます。また、Google アカウントで設定したユーザー名から、Gmail のメールアドレス「(ユーザー名) @gmail.com」が自動で作成されます。アカウントの作成には、「姓」「名」の登録が必要です。

1

タップ＆ゴー

お買い得の Google 検索結果から Google アカウントの ID をコピーし、アプリの検索結果から ID を入力します。コピーした ID を入力してください。

2

アカウントの追加

Google アカウントの ID を入力してください。メールアドレスを入力してください。

3

Google アカウントを作成

お客様の「名」「姓」を入力→ [次へ]

4

ユーザー名の選択

任意のユーザー名を入力→ [次へ]

5

パスワードの設定

パスワードを入力→ [次へ]

6

レスキュー情報を確認

レスキュー情報を確認→ [次へ] → [送信]

7

プライバシーポリシーと利用規約

同意する→ [次へ]

8

お支払い情報の設定

必要に応じて、Google Play の購入設定を行う→ [次へ]

9

Google サービス

Google サービスの設定を確認→ [次へ]

10

バックアップと復元

[完了] → []

STEP 4：Sony ワールドに参加

必要に応じて、「開始する」をタップして Sony Entertainment Network のアカウントを作成・登録し、「[]」をタップします。

STEP 5：アカウントと同期

必要に応じて、その他のアカウント設定を行い「[]」をタップします。

● 「自動同期」がオン ([]) になっていることをご確認ください。

STEP 6：セットアップ完了

セットアップ完了画面が表示されたら「終了」をタップします。

● 初期設定完了後にホーム画面で [] → [設定] → [セットアップガイド] と操作しても各種機能を設定することができます。

au かんたん設定

au の便利な機能やサービスを設定できます。

- au ID を設定すると、au スマートパスや Google Play に掲載されているアプリの購入ができる「au かんたん決済」の利用をはじめとする、au 提供のさまざまなサービスがご利用になります。
- ※他のユーザーと重複する au ID は登録できません。
- 初期設定完了後にホーム画面で [] → [設定] → [au 設定メニュー] → [au かんたん設定] と操作しても au のサービスを設定することができます。

1

au ID を入力

[次へ]

2

[au ID を設定する] を選択→ [次へ]

3

[au ID の設定・保存]

4

暗証番号を入力→ [OK]

※初期値は、ご契約時に設定した 4 桁の数字です。

5

パスワードを入力→ [設定] → [終了]

6

[アップデートする] を選択→ [次へ]

7

利用規約を確認→ [同意する] を選択→ [次へ] → [同意する]

8

[利用する] または [利用しない] を選択→ [次へ]

9

インストールするアプリにチェックを入れる→ [次へ]

10

[利用する] または [利用しない] を選択→ [次へ]

11

[利用する] または [利用しない] を選択→ [次へ]

12

戻すデータにチェックを入れる→ [次へ]

13

[終了する]

- ※手順 8、10～12 の画面は、手順 7 で「同意する」を選択した場合のみ表示されます。
- ※復元するアプリがある場合は、手順 10 の前にアプリの復元画面が表示されます。画面に従って操作してください。
- ※Lookout for au は、手順 7 で「同意する」を選択すると事前設定が完了します。

Eメール設定

Eメール (@ezweb.ne.jp) のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

Eメール (@ezweb.ne.jp) のアドレスを利用してメールの送受信ができるauのサービスです。

Eメールアドレスは初期設定を行うと自動的に決まります。初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。

※ au電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していたEメールアドレスがそのまま継続されます。

■ 初期設定

- 1 ホーム画面で [Eメール設定]
- 2 内容を確認 → [接続する] → Eメールアドレスを確認
- 3 [閉じる] → 内容を確認 → [同意する] / [同意しない] → [完了] → 内容を確認して [閉じる] ※ Eメールアプリを利用できます。

■ Eメールアドレスの確認

- 1 ホーム画面で [Eメール設定]
- 2 [Eメール情報] → Eメールアドレスを確認

Eメールアドレスの変更

- 1 ホーム画面で [Eメール設定]
- 2 [Eメール設定]
- 3 [アドレス変更・その他の設定] → 内容を確認 → [接続する]
- 4 [Eメールアドレスの変更へ]
- 5 暗証番号を入力 → [送信] → 内容を確認 → [承諾する]
- 6 Eメールアドレスを入力 → [送信] → [OK]

PCメールについて

Eメール (@ezweb.ne.jp) 以外のメールアドレスを利用できます。PCメールを利用するためには、PCメールの設定が必要です。初めてご利用の場合は、次の操作で設定を行います。

ホーム画面で [Eメール] → [開始する] → メールアドレスとパスワードを入力 → [次へ] → [次へ] → 任意のアカウント名と表示名を入力 → [設定完了]

※ 詳細は、本体内で利用できる『取扱説明書』アプリや au ホームページより『取扱説明書 (詳細版)』をご参照ください。

Eメールをバックアップする

- 1 ホーム画面で [Eメール設定]
- 2 [Eメール設定]
- 3 [バックアップ・復元]
- 4 [メールデータバックアップ] → [OK]
- 5 バックアップデータの文字コードを選択 → [OK] ※ 文字コードについては「ヘルプ」をタップして確認してください。
- 6 バックアップするメール種別にチェックを入れる → [OK]

- メールデータは内部ストレージ (/storage/emulated/0/private/au/email/BU) に保存されます。microSDメモリカードが取り付けられている場合は、microSDメモリカード (/storage/sdcard1/private/au/email/BU) に保存されます。
- メールデータやメール設定 (通知設定、振り分け条件など) を一括でバックアップする場合は、「まるごとバックアップ」からバックアップすることができます。

電話をかける

■ 電話番号を入力して発信する

- 1 ホーム画面で [電話]
- 2 電話番号を入力 → [発信]

■ 連絡先から発信する

- 1 電話画面で [連絡先]
- 2 電話をかける相手をタップ
- 3 電話番号または [発信] をタップ

■ 通話履歴から発信する

電話画面に表示されている「よく使う連絡先」や「最近の通話履歴」から、電話をかける相手をタップします。

■ au電話から海外へかける (au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。電話番号入力画面 → 国際アクセスコード、国番号、市外局番※、相手の電話番号を入力 → [発信] と操作してください。

※ 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください (イタリア、モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

電話を受ける

■ 応答する

- 1 「着信」を右にドラッグ ※ 着信を拒否するには、着信画面で [拒否] を左にドラッグ
- 2 通話が始まる
- 3 電話を切る場合は [通話終了] ※ 通話終了画面から連絡先の追加 / 表示、SMS の作成、再度電話をかけることができます。

■ 応答する (ポップアップ表示)

- 1 [受話] / [スピーカー受話] ※ 着信を拒否するには [拒否]
- 2 通話が始まる ※ [通話] / [通話終了] で、ポップアップの表示 / 非表示を切り替えられます。
- 3 電話を切る場合は、[通話終了]

au設定メニューからデータを移行する

これまでお使いの au 電話から、microSDメモリカードや au スマートパスのサーバを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。

- au スマートパスのサーバを利用してデータを戻す・預ける場合は、au ID の設定が必要です。
- microSDメモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いの au 電話でデータを microSDメモリカードに保存してください。

■ au設定メニューからデータを戻す方法

- 1 ホーム画面で [設定]
- 2 [設定] → [au設定メニュー]
- 3 [データを移行する]
- 4 [データを戻す]
- 5 データを戻す方法を選択 ※ [auスマートパスから戻す] (au スマートパスのサーバ上に預けているデータ) からデータを戻す場合は、au ID の設定が必要です。
- 6 [SDカードから戻す] を選択した場合は、これまでお使いの au 電話の種類を選択 ※ 手順 5 で、「auスマートパスから戻す」を選択した場合は、表示されません。

「SDカードから戻す」を選択した場合

- 1 SDカードから戻す
- 2 戻すデータにチェックを入れ、[戻す] → [完了] ※ 「スマートフォン上のデータを戻す」を選択した場合の画面です。 ※ 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ au設定メニューからデータを保存する方法

- 1 ホーム画面で [設定]
- 2 [設定] → [au設定メニュー]
- 3 [データを移行する]

「auスマートパスから戻す」を選択した場合

- 1 auスマートパスから戻す
- 2 戻すデータにチェックを入れ、[戻す] → 内容を確認し、画面に従って操作 → [完了]

「SDカードに保存する」を選択した場合

- 1 データを保存する
- 2 保存先を選択 ※ [auスマートパスに預ける] (au スマートパスのサーバ上にデータを預ける) から保存する場合は、au ID の設定が必要です。

「SDカードに保存する」を選択した場合

- 1 SDカードに保存する
- 2 保存するデータにチェックを入れ、[保存する] → [完了]

- 「データお預かり」アプリを利用して、auスマートパスのサーバ上に写真とアドレス帳を自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。ホーム画面で [設定] → [設定] → [au設定メニュー] → [データお預かり設定] → 「定期的に自動で預ける」の [設定]

「auスマートパスに預ける」を選択した場合

- 1 auスマートパスに預ける
- 2 預けるデータにチェックを入れ、[預ける] → 内容を確認し、画面に従って操作 → [完了]

連絡先を送信する

他の端末に連絡先を送信できます。

- 1 ホーム画面で [連絡先]
- 2 [連絡先]
- 3 1件を送信する場合
- 4 送信する連絡先をタップ
- 5 連絡先の送信方法を選択 → 画面に従って操作 ※ 選択した送信方法によって操作は異なります。

複数件を送信する場合

- 3 連絡先一覧画面で [複数選択] → 送信する連絡先にチェックを入れる
- 4 [送信] → 連絡先の送信方法を選択 → 画面に従って操作 ※ 選択した送信方法によって操作は異なります。

電池消費を軽減する

クイック設定パネルでは、Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、NFC機能、STAMINA®モードなどの設定ができます。設定をこまめに切り替えることで電池の消費を抑えることができます。

■ クイック設定パネルを開く

- 1 2本の指でステータスバーを下にスライド
- 2 各項目を設定

■ クイック設定ツールについて

明るさのレベル：画面の明るさの調節
Wi-Fi：Wi-Fi®機能のオン/オフ
Bluetooth：Bluetooth®機能のオン/オフ
NFC：NFC機能のオン/オフ
デザリング：Wi-Fi®デザリング機能のオン/オフ
位置情報：位置情報のオン/オフ
自動回転：画面表示の自動回転のオン/オフ

機内モード：機内モードのオン/オフ
STAMINA：STAMINAモードのオン/オフ
手ぶくろモード：手ぶくろモードのオン/オフ
ライト：フラッシュ/フोटライートのオン/オフ
画面のキャスト：Google Cast対応機器に本製品の画面を表示